

大雨による（砂防）防災情報（第1報）

湯沢河川国道事務所
災害対策支部【注意体制（砂防）】

湯沢河川国道事務所では、前線に伴う大雨の影響により八幡平山系秋田県側（仙北市田沢湖生保内 地内）の雨量観測所の連続雨量が80mmに達し土砂災害が発生する恐れがあることから、6月30日21時00分に災害対策支部注意体制（砂防）を設置しました。
降雨の状況を見て、管内砂防施設の巡視点検を実施する予定です。

◆砂防降雨状況(6月30日21時00分現在)

山系	雨量観測所	連続雨量
八幡平山系 (秋田県側)	黒湯	81mm
	熊ノ台	25mm
	仙岩峠	16mm
	小先達	46mm

◆災害支部体制

【砂防】 6月30日 21時00分 注意体制

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲支局・湯沢・角館支局

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所
秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2
TEL 0183-73-3174（事務所代表）
調査第一課長（河川・砂防） 菊田 友弥（内線351）